

単施設研究用

研究課題名

白血病を除く造血器腫瘍患者に対する早期リハビリテーションの効果

1. 研究の対象

1) 転倒転落の発生件数とその背景について：2019年4月1日～2021年3月31日までの間に、白血病を除く造血器腫瘍の治療目的で入院した血液内科の成人患者さん

2) 筋力の評価に関して：2019年4月1日～2021年3月31日までの間に、白血病を除く造血器腫瘍の治療目的で入院した血液内科の成人患者さんのうち、リハビリ時にサルコペニア・フレイル評価を継続して実施できた患者さん

2. 研究目的・方法・研究期間

本研究の目的は、白血病以外の造血器腫瘍の患者を対象に、早期リハビリテーションを導入し、筋力およびADLの低下の予防と、それによる転倒転落の予防の効果について明らかにすることです。

方法は、カルテ等より以下に示す「3. 研究に用いる資料・情報の種類」に記載の情報を得ます。2020年4月に導入した早期リハビリテーションを行った患者さんとそれ以前の患者さんで、転倒転落の発生数や頻度や筋力の評価結果を比較します。

研究期間は、2022年2月9日（実施承認日）～2022年9月30日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

1) 転倒転落の発生件数とその背景

インシデントレポートの報告数および、カルテに記載された転倒転落時の時期、場所、理由、転倒転落の損傷レベル等を情報とします。

2) 筋力の評価

カルテに記載された患者さんの属性（性別、年代、病名、治療内容、等）と、治療前後のADLの評価：握力、6分間歩行、等を情報とします。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学医学部附属病院 3W 病棟 (代)052-741-2111

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院・看護部 3W 病棟・看護師長 山本 陽子